

## 令和5年度 第2回小千谷市移動等円滑化促進協議会 議事録

開催日時：令和5年11月15日（水）13時30分～

開催場所：市役所403会議室

委員名簿及び出席者

	団体名	役職	氏名	出欠
委員	小千谷市社会福祉協議会	会長	中川 直	出
	越後交通株式会社小千谷営業所	所長	関川 涉	出
	小千谷ハイヤー協会	事務局長	國松 正	出
	東日本旅客鉄道株式会社新潟支社 企画総務部 経営戦略ユニット	ユニット リーダー	吉田 勤 (代理：諸橋)	出
	国土交通省北陸地方整備局	計画課長	水口 直人	欠
	新潟県長岡地域振興局	計画調整課長	神田 光行	出
	小千谷市建設課	課長	高橋 英樹	出
	小千谷警察署	交通課長	加藤 博章 (代理：田村)	出
	身体障害者団体連合会	会長	佐藤 敏雄	出
	視覚障害者福祉協会	会長	池田 修一	出
	肢体不自由児・者父母の会	会長	中町 英子	出
	民生委員児童委員協議会	会長	小川 恭男	出
	東小千谷町内会長協議会	会長	杵淵 晶司	出
	小千谷高等学校	校長	矢川 京	欠
	国土交通省北陸信越運輸局 交通政策部	バリアフリー 推進課長	末光 法博	出
事務局	小千谷市	副市長	山口 良信	出
	小千谷市にぎわい交流課	課長	佐藤 俊夫	出
	小千谷市にぎわい交流課	課長補佐	大平 潤一	出
	小千谷市にぎわい交流課	係長	安達 桂祐	出

配付資料：

- ・次第
- ・座席表
- ・名簿
- ・【資料1】小千谷市移動等円滑化促進方針（パブリックコメント案）

第2回 小千谷市移動等円滑化促進協議会の進行：

1. 開会

2. あいさつ

3. 議事

協議事項

(1) まち歩き点検結果の確認について 【資料1】

(2) 移動等円滑化促進方針（パブリックコメント案）の検討について 【資料1】

4. その他

5. 閉会

【議事録】

1. 開会

2. あいさつ

3. 議事

協議事項

(1) まち歩き点検結果の確認について 【資料1】

【会 長】 : それでは議事を進行していきます。皆様方から率直なるご意見をいただきながら、この協議会のスムーズに進行することを願っておりますので、どうぞご協力よろしくお願ひします。

まず、会議の成立確認について事務局から報告を願ひます。

【事務局】 : 本日の会議出席者は全委員 15 名中 13 名であります。要綱第 5 条第 2 項の規定によりまして、委員の過半数の出席となっておりますので、会議が成立していることをご報告申し上げます。以上です。

【会 長】 : それでは協議事項に入ります。9月に行われました「(1)まち歩き点検結果の確認」について事務局の方から説明をお願いいたします。

【事務局】 : 【資料1】まち歩き点検結果の確認について説明

【会 長】 : ありがとうございます。9月のまち歩きの後、それぞれのグループ毎に意見や感想を述べてもらっておりますが、今ほどの説明について、内容も含めて質問等がありましたらお願いしたいと思います。

【委 員】 : 西小千谷地区で確認をさせてください。指摘事項のバス停付近のところで“バスから降りたあと段差が 10 センチほどあり、歩道に上がることができない”について詳細が分かりません。通常バス停のところでは、なるべく歩道は 10 センチぐらい高くして、バスの乗り降りしやすいようにしては思っておりますが、これと、相反しているような気がします。その辺の実情が良くわからないので、教えていただければと思います。

【事務局】 : 今ほどおっしゃったとおり、本来、バスもノンステップバスであってもタイヤから最初の段までは必ず高さがあります。例えば、バス停の歩道が 20 センチなり上がっていることで、なるべく段差が少なくバスに乗り降りできるというのが、本来のノンステップバスの役割だと思ひます。特に小千谷市の場合、冬に雪も降りますので、その場合、なるべくギリギリまでバスが寄せられれば、間にステップなしで、バスと歩道との間を一步で

行かれますが、バスが少し車道の方に停車することによって、歩道から一歩降りて、そこからバスに乗るといふ、そのステップが生じるということがご指摘としてあったと思います。ですから、まちづくりの方向として、車道と歩道の間にある程度の段差があり、それによってバスに乗りやすくなるというような方針が間違っているということではありません。

【委員】 : もう少しバスが寄れるようにしっかりできてればいいでしょうかね。

【事務局】 : そのようになります。

【委員】 : 分かりました。

【会長】 : よろしいでしょうか。今のところで、その表現上で、もし工夫するところがありましたら、確認をしていただきたいと思います。

その他にございませんか。質問および前回の会議の中で出たことも含めたご意見もあわせてお願いできればと思います。

よろしいでしょうか。

それでは議題1につきましては、まち歩き点検の結果の確認ということでございますので、内容は特に問題ないということでご異議ございませんでしょうか。

はい、ありがとうございました。

資料の文言や多少一言二言、訂正が出てくるかも分かりませんが、内容的には全然変わりありませんので、よろしくお願ひいたしたいと思います。

資料に合わせて、公表することといたします。

## (2) 移動等円滑化促進方針（パブリックコメント案）の検討について 【資料1】

【会長】 : それでは協議事項の「(2) 移動等円滑化促進方針（パブリックコメント案）の検討」について事務局の方から説明をお願いいたします。

【事務局】 : **【資料1】移動等円滑化促進方針（パブリックコメント案）について説明**

【会長】 : ありがとうございました。今年度の移動等円滑化促進の方針、それこそマスタープランの作成の目的といったものを、小千谷市全体の交通バリアフリーについての方向性を決めるということでもあります。今回の案では、市全体の方向として、交通関連のバリアフリー化について、集中的に進めるにあたり、西小千谷地区と東小千谷地区の2地区を指定するということです。これに従い来年度以降、それぞれの地区の具体的な計画を作っていくことになるということです。委員の皆様方から、只今の説明につきまして、質問またはご意見がございましたらよろしくお願ひいたします。

【委員】 : 44 頁の西小千谷地区の路線名が書いてありますが、県道 10 号とか 49 号の書き方はしない方がいいのかなと思っています。10 号であれば長岡片貝小千谷線でしょうし、49 号であれば小千谷十日町津南線。我々はこちらの方が馴染みがあります。如何でしょうか。

【事務局】 : そうですね。ここが書き方は申し訳なかったと思っています。ご指摘のとおりにさせていただきます。

【会長】 : ありがとうございます。その他に如何でしょうか。

【委員】 : 我々も事務的に調整している都合もございまして、重箱の隅をつつくようなお話で大変恐縮でございしますが、報告書を確認した上で気がついた部分を申し上げます。まず目次の部分、0-4、6-1、6-2 の記述が本文の中身の見出しと若干違ってしますので、その確認をお願いします。続いて 10 頁、上に青い枠がございまして。この中の城川地域の表記ミス、地区と地域の混在がありますので確認いただければと思います。続いて 25 頁、この生活関連施設が 27 頁に書かれていますが、25 頁の真ん中に原信の西小千谷店が入っていますが、文字としては入ってなかったのが若干気になりました。41 頁、マスタープランの全体図が掲載されていますが、このエリア図についてはしっかり記載する必要がありますので、枠外に出ないようにお願いします。これからは質問になりますが、27 頁の生活関連施設等の一覧があります。43 頁にマスタープランに掲載する生活関連施設が 82 施設あります。この 27 頁の 61 施設と、43 頁の 82 施設、この差は何でしょうか。

【事務局】 : 頁ごとに本来合わせるべきところを、精査が不足しておりました。こちらについては必ず合わせるようにいたします。申し訳ありません。範囲内に入っている対象施設については網羅するつもりでおります。ありがとうございます。

【会長】 : ありがとうございます。文言または頁による表現の違いを確認していただきたいということでございます。また、不足している部分については、付け足しをお願いしたいということでございます。末光委員の方から、立ち立場上と言われましたけども、細かいところの確認をしていただきました。事務局の方、是非そのあたりのところ落ち度なく進めてもらえたらと思います。その他に如何でしょうか。

【委員】 : 25 頁と 26 頁の図面は色分けしているのです、41 頁と同じような形で凡例を付けた方がいいと思います。よろしくをお願いします。

【事務局】 : ありがとうございます。後段の方はありますので、あわせてこちらも付けるようにいたします。

【会長】 : 今の回答でよろしいでしょうか。その他に如何でしょうか。

- 【委員】 : 5頁で特性が書かれていますが、中身を見ると、冬期の話も出ているのに、雪の話がここに一切ない。ここに一言でも豪雪地帯であることを記載しても良いと思います。参考までにしていただければと思います。
- 【事務局】 : ありがとうございます。後半では述べている部分もありますので、ここについては工夫して記載したいと思います。
- 【事務局】 : 小千谷から雪は除かれぬ中身ですので、そのあたりの表現を合わせてよろしくお願ひいたします。その他如何でしょうか。
- 【副会長】 : 55頁のPDCAプランと、前回私達が今後の予定や任期をいただいた委員の關係のことについてお尋ねいたします。PDCAの5年サイクルを目途にというのは大賛成です。この方向で、あるいは3年サイクルでもいいのではないかとのおもしています。さて、我々の任期は来年の7月までの2年間ですが、そのあたりの関わりをどのように捉えていけばいいのか、教えていただければと思います。
- 【事務局】 : 最初に、任期は2年間でお願ひしましたが、計画は策定して終わりではなく、副会長さんおっしゃったとおりで、今後どのようにその計画が達成されたかを見ていくことは継続的にしていく必要があります。従いまして、任期として例えばもう5年、10年お願ひしますというわけにはいきませんので、任期を引き続きお願ひしたいですとか、引き続き検証していく作業がありますので、そちらについては引き続きお願ひしたいと考えております。今のところ任期としてはある程度区切らせていただいたのですが、当然この計画の実施状況を確認・チェックしていただく役割は引き続き果たしていただきたいと考えています。
- 【会長】 : 委員の任期が、2年で一つの区切りということですが、それぞれの部署を代表しての委員という立場ですので、私自身も、それなりの年齢になっておまして、あと5年、10年、なかなかできないところになります。そのあたりのも、今の説明のとおり、2年というのが最初の区切りということになりますので、委員の皆様方からもその点については、ご了解いただけたらと思います。その他如何でしょうか。
- それでは協議事項の2点目ですが、「移動等円滑化促進方針（パブリックコメント案）の検討」について、承認いただくことにご異議ございませんか。
- 【委員全員】 : 異議なし。
- 【会長】 : ありがとうございます。
- 協議事項については、終わりにさせていただきます。
- まち歩きをしていただいて今回が3回目になりますが、これまでの実際のバリアフリー化に向けての活動等も含めて、委員の皆様方から、せっかく

今日お出でいただいておりますので、感想なり、また今後の希望なり、期待なり等について、一言ずつご発言をお願いできればと思いますが如何でしょうか。

委員名簿に全部出ておりますので、2番の越後交通株式会社小千谷営業所の関川所長さんの方から、これまでの感想等について一言ずつお願いできればと思います。

【委員】：この8月に小千谷に転勤して参りまして、その中で最初にまち歩き経験させていただきまして、小千谷のまちの実情をある程度知ることができました。その中で、こうやって話や議論ができていることについては、私はとても嬉しく思います。ありがとうございます。

【委員】：時代は、弱者を助けるような時代に推移していると思いますので、こういう移動等円滑化促進協議会というのは重要な任務だと思います。私もそういう施設の充実を図って、私達ハイヤー協会としましても、低い乗り降りをするようなジャンタクシーなどの導入も検討したいと思います。今後ともタクシーをよろしくご活用いただきたいと思います。

【委員（代理）】：私も9月のまち歩きに直接参加させていただきまして、JRの駅構内に関して移動円滑化の経路が未整備といったところは当社としても課題として把握させていただきました。また改修にあたっての準備については、これから建設的な意見をいただいて、手続きも含めた問題点はありますけれども、そういった部分も含めて話をさせていただいて建設的に進めていきたいという感じからです。

【委員】：まち歩きをさせていただいて、かなり前から整備されて、段差がないようなところもあるのかなと思いつつも、やはりかなり劣化もし、進んでいるかなというところもありますので、その辺はしっかりと我々も考えながら対応していかなくちゃいけないのかなと思っています。私は部署が変わりますので、その辺は情報を共有させていただきながら、対応できるところは少しでもできればなと思っています。これを機に、しっかりとしたバリアフリーになると、住民の方が行きやすくなって住みやすくなれば、また小千谷の魅力は上がるのかなと思っています。今後も期待したいと思っています。

【委員】：今回、移動円滑化促進方針ということで中身が示されましたので、課題とかを共有しながら、これからの道路管理者として市道の維持管理などに活かしていければなと思っています。今まではどちらかというと、雪処理にフォーカスした形で道路を整備してきたわけですけども、それにプラス円滑化になるような形で進めていければなと思っています。これとは別の話で宣伝ですが、サンプラ通りの歩道整備を今進めています。そこについて

は、今回半たわみ性舗装という小千谷市では初めての舗装なのですが、今までタイルでツルツルしていたところですが、一旦アスファルトを敷いたあとに、若干表面を削ってそこにコンクリートの液体を染み込ませて強度を持たせています。そういうことで冬は除雪車が通っても削れませんし、歩行者も滑って転ばないような形で進めています。そういったところで一つ一つがんばっていきたいと思いますので、よろしくお願いいたします。

【委員（代理）】：小千谷警察としてはこの中で新しく図書館を整備することによって、自転車の交通量が増えることが予想されて、自転車対策のルールを作ることが書かれておりますので、そういう交通規制に関して、また警察として協力したいと思いますのでよろしくお願いいたします。

【委員】：今回初めて出席させていただいたので、障害者に対して移動施設とか、道路交通環境の取組を進めていただきたいと思います。

【委員】：本当にこういった委員会を作っていただいて、優しいまちづくりに取り組んでいただけることは非常にありがたいと思っております。サンブラ通りも日々綺麗になっていくのが分かり、これにあとは点字ブロックが整備されるのだろうと思うとこれから楽しみです。あと駅に関しては、エレベーターはお金がかかるとは思いますが、トイレ改修はできるだけ早くお願いできればありがたいなと思います。お世話になります。よろしくお願いいたします。

【委員】：うちの方では、しょっちゅう皆さんの意見を聞きながら、どうしたらいいかというようなことを検討しております。しかし、移動の際は子供さんを車に乗せていらっしゃるが多いため、道路の方に関する話はあまり出ません。だから、皆様のお話を聞いて非常に勉強になりました。それから、余計なことですけども、私のお寺は照専寺ってところですけども、障害者に最も行きやすいところというのは、老人もそうですし、障害者も安心していただけるというところはお墓参りだと思います。ただ、みんな生活が楽になると、お墓に段を付けたりなんかするわけですよ。私は照専寺の方丈様にそういうことのないように、そこはカットさせていただいて、そして地震のときでも、皆さんが車いすでも通れるようにしていただきたいということで、ちょうど地震の前だったので、非常に皆様が喜んでくださいました。あと照専寺さんのトイレはやはり車椅子でも通れるようにしていただいていますし、そういうのをするのが私達の仕事ではないかなと思ってがんばっております。そういうのがまた皆様にも伝わって、連携していただければよろしいかと思います。

【委員】：私の方は駅舎の関係で、副会長さんの方から話がちょっとあったと思いますが、新潟寄りの方の歩道がないという状況があるわけですので、この



区域の中には入るのかなという感じも受けています。子供さんたちも、そこを通ってるわけですけども、非常にそこが問題あるのかな、できれば早めに対応できるのであれば、これを待たずしてやっていただく方がありがたいことなのかとの感想を受けてます。私は特にそこが気になりますので、お話をさせていただきました。

【会 長】 : ありがとうございます。この計画以前に即やって欲しいというような希望も入っているようです。

【副会長】 : 今、小川委員がおっしゃったことが、前回も私がちらっと話をさせていただきました。是非前向きに早めをお願いしたいと思っています。私自身の課題として、私は町内会長の代表として来ていますが、これを他の町内や実際にいる会長さん方とどうやってコンタクトを取りながら要望をまとめていけばいいかな、というのが私に与えられた課題です。前向きにいきいたいと考えております。

【委 員】 : 約半年でしょうか、暑い最中、9月のまち歩き点検も含めて、こういった立派な冊子になったこと、小千谷市のご苦勞、また皆様のご協力の賜物だと思います。国土交通省としては、全国の自治体に県マスタープラン、あるいはその基本構想の策定の呼びかけをしております。マスタープランの作成については、まだ全国的に作成数が低い中、小千谷市が積極的に取り組んでいただいたことは非常に感謝しております。このマスタープランを基に、今後また小千谷市の皆様が進みやすくて生活しやすい、公共交通機関も使いやすいような、そういうまちづくり・住まいづくりが先進的に取り組めるような自治体になることを望むとともに、またご一緒できればと思っておりますので、引き続きよろしく願いいたします。

【会 長】 : ありがとうございます。私は、名前だけの会長、この会の会長を仰せつかっておるわけですけども、自分自身が市の社会福祉協議会の会長という立場があるものですから、本当に今回のこの計画というのが、幅広い方々へのプラスになる、幅広いところに繋がっていく、そして、小千谷市に住んでよかったな、この後も住み続けたいという、そういう小千谷市になってもらうことを願っております。こういう立場でのご意見も、この後いろいろな形でいただけたらと思っております。大変ありがとうございました。方向性につきましては一部文言の訂正等があるようですが、その点につきましては事務局の方で調整していただくということでありまして、委員の方々から今、一言ずつということで、貴重なお言葉をいただいてありがたいと思っております。

それでは今日の進行につきましては、議長の進行、これをもって終了させていただきます。事務局の方にお返しいたします。

【事務局】 : 中川会長、議事の進行、大変ありがとうございました。また、委員の皆様からも貴重なご意見をいただきまして、大変ありがとうございました。それでは、次第の「4. その他」に移ります。

#### 4. その他

【事務局】 : 事務局の方から連絡をさせていただきます。  
今回いただきましたご意見につきましては、反映させたのち、「パブリックコメント」を実施したいと思っております。そちらの期間につきましては、12月1日から12月28日までの4週間で実施いたします。結果につきましては、第3回の協議会でご報告をいたしたいと思っております。この協議会の日程なのですが、1月31日の水曜日を予定しております。正式にはまたご案内を出しますが、今ご出席の委員様につきましては口頭で失礼ですが1月31日の日を予定していることをご報告いたしますので、よろしくお願いたします。以上です。  
他に皆様方の方から何か連絡事項、またお話等があればお願いたしますが如何でしょうか。

【委員】 : 人口は下がっていますが、障害者率がものすごく上がっています。そういうところも、今後大切なことなのではないかなと思いますので、そのあたりの対応よろしくお願いたします。

【事務局】 : ありがとうございました。  
他に皆様ございませんか。  
それでは、以上をもちまして第2回小千谷市移動等円滑化促進協議会を終了としていただきます。  
本日はお忙しい中、大変ありがとうございました。

(了)